



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA -
c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
Dōjima Grand Bldg., 1-5-17
Dōjima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
PHONE (06)344-1717

CENTENNIAL

OCTOBER 1992, No. 4

The Service Club to the YMCA
Chartered September 25, 1982

MOTTO (1992~1993)

- I P "Let's care, let's share!" 労りの手、分かち合いの心
A P "Look beyond yourself!" 乗り越えよう、われわれ自身を
R D "Extend Y'sdom throughout community" 拡げよう! 社会にワイズの大きな輪
-aim high at 6000-
D G 『日々、新しく生きる!』
C P 『先ず実践!感謝と報恩の行動を!』

=月間強調テーマ『EMC.M』=
-Membership-

= 10月の聖句 =

「わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。」 ヨハネの手紙 一 4章 10-11 節

☆「御子ってイエス様のこと?」

★「そう。神様は私たちを愛して下さって、そのしるしとして、イエス様をこの世に生まれさせて下さったの。私たちが神様を受入れるか受け入れないかに関係なく、神様は私たちを愛して下さるのね。」
☆「うん。」

★「タカシ君が神様を信じるから愛して下さるのではなくて、タカシ君が神様のことを知るようになる前から、タカシ君のことを愛していくて下さったのね。」

☆「それで?」

★「だから今度は私たちがお互いに愛しあうべきなの。愛されたことのない人はほんとうには愛せない、というでしょ。反対に、愛されている人は愛することが出来るの。神様から愛されている私たちは、だからこそ愛しあうことが出来るのね。」

☆「愛しあうって、仲よくすること?」

★「そうね! お互いが相手の身になって考えたり、行動することかな」

(杉浦真喜子君撰・解説)

= 10月第1例会 =

日時: 1992年10月21日(水) 6:30~8:30 P.M.
会場: 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

司会:	伊藤 勝康 君
1. 開会点鐘	上月英子会長
2. ワイズソング	一 同
3. 聖句朗読	森 晴美
4. ゲスト紹介	上月英子会長
5. 日々の糧及び黙祷	一 同
6. 晩餐	一 同
7. 「Y'sの楽しさを語ろう」	岩越 重雄 君 山田孝彦君, 谷川 寛君, 秋月利英君
8. お誕生祝い	一 同
9. ニコニコ献金	ドライバー
10. 役員会・委員会報告, YMCAニュース	
11. 閉会点鐘	上月英子会長

= 10月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people
山村メネット 9日 藤本メネット 20日
秋月メネット 28日 湯浅充章君 31日

= 10月第2例会 =

日時: 1992年10月28日(水) 6:30~8:30 P.M.
会場: 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

10月例会当番: (第3班)

平田君, 伊藤君, 掛江君, 秋月君, 森メネット
会場の受付・準備・後片付け等宜しくお願ひします。

= 9月第1例会報告 =

(1) 西副区ワイスシンポジウムが、去る8月23日(土)大阪南YMCAに於いて開催された際、当クラブより出席された湯浅充章君、佐藤勝雄君、津田葉清政君、三浦直之君より本件につきそれぞれ報告がありました。

そのなかで、当日パネラーの発言についての所見で特に指摘されたものとして、①YMCAとY'sとの関係を相互に理解し合い緊密化すること、②成長しているように見える部のうちにキリスト者の割合が低く懸念されるが、キリスト教的であると共にクラブ・ライフを楽しむ方が永続性するものである、等がありました。(なお、本件については、1992-1993日本区報第1号を御参照願います。)

(2) 卓話として、「欧洲旅行報告」について、はじめに鈴木謙介君より次のようなお話をありました。

今回は、国際大会前にY'sとかかわりのある英国に入り、YMCA創立者サー・ジョージ・ウイリアムズのゆかりの地ロンドンなどをロンドンのYMCAの方々ならびに大藤啓矩氏(ジョージ・ウイリアムズ研究家-横浜クラブ)と共に訪ねた。まず、セント・ポール寺院の地下墓地に行き、ジョージ・ウイリアムズの墓が、ネルソン提督とウェリントン将軍の墓の間に収められているのを見た。

次に、ジョージ・ウイリアムズの生地、ソマーセット州のダルバートン近郊にあるアッシュウェイ・ファームを訪れることができたが、附近は国民休暇村の様な所なので、ここに日本語の観光案内ができるのに驚いた。またウエストミンスター寺院を訪ねた際、新らな発見をしたのは、同寺院にYMCA記念の窓があり、そのステンドグラスには、略章の赤三角と丸形の世界バッジの正章が嵌められ、そこにジョージ・ウイリアムズの写真が2枚あり、ここでも彼が記念されていることを知ったことである。

続いて、杉浦眞喜子君が山田孝彦君と共にスライドを映写しながら、北欧の情緒豊かな香りを伝えて下さいました。

まず、オスロの国際大会に出席した後、同市の彫刻公園などを見て、北極圏のトロムソへ行き、白夜の異様な明るさのなか、ラップ人の村を訪れ、その人達と生活体験したこと。それから作曲家エドヴァルド・グリーグの生地ベルゲンへ行き、ゾクネフィヨルドの自然界の驚異的光景やハンザ同盟時代の街並みに歴史を感じたこと。次いで北欧のヴェニスといわれるストックホルムで水の祭典を楽しみ、旧市街の街並みにロマンを味わったことなど。

私達は数々の珍しい風景に目を見張りながら興味深いお話を時間の経つのも忘れて聞き入りました。

(3) 「留学生ゲスト会員」の件について、8月第2例会で出されたIBC委員会提案を、佐藤勝雄IBC・YEEP事業主査より説明がありました。これに該当する留学生の推薦については、岸川連絡主事に依頼し、同連絡主事は、現在国際奨学基金より受給している留学生のうち1~2名を推薦の上、更めて面接して決定することとし、全員これを承認しました。

(4) 津田葉BF委員長より、今回当クラブが国際より次の表彰を受けたことを報告されました。

DICK NICHOLS Award

Director's Award

= 9月出席状況 =

第1例会出席会員：20名 ゲスト：1名

メネット：5名

第2例会出席会員：13名 (うちMU：1名)

ゲスト、メネット：0名

(ほかにMU：1名)

出席率：67% (前月65%) 会員数：33名

ニコニコ献金：26,000円

= 9月BF報告 =

[切手提供者]

秋月君、足立君、伊藤君、上月君、杉浦君、
鈴木君、隅田君、田中君、谷川君、津田葉君
福永君、藤本君、森ノカト、矢部君、山田君、
メンバー以外 勝山運送様

[切手ポイント]

9月分：4,054 pts. 累計：7,930 pts.

[現金ポイント]

9月分、累計共 0

- 初代西副区理事に灰谷隅夫ワイス -

去る8月23日開催の西副区推進協議会において、大阪土佐堀クラブの灰谷隅夫ワイスが初代西副区理事(任期1993年1月~6月)および次期西副区理事(任期1993年7月~1994年6月)として選出されました。

《世界をみつめ、地域と生きる》
 "Have a Global View and Respond like a Native"
 ○○○○○ 大阪センテニアルクラブ ○○○○○

10周年記念パーティー

◆11月7日(土) ◆於 天保山ハーバービレッジ
 ◆全 費: 6,750 円 (海遊館团体入場料 1,750 円)
 (仲性 900円, 4~6才 400円)
 (パーティ会費 5,000 円)
 (コメット 4,000円, 怪性 2,000円)

○第1部: 海遊館で興味深い特別のお話と楽しい見学
 12:30P.M. 海遊館ホールにて受付 1:00P.M. 「シンベエザメと世界のお魚の素敵なお話」, あと見学

○第2部: パーティ 2:15P.M. レストラン「サイレン」受付
 3:00P.M. 開宴 5:00P.M. 終宴
 ※第2部よりの御参加も歓迎いたします。
 《当クラブ・メンバーは全員ご出席願います。》

◆申込先: YMCA国際社会奉仕センター内, 岸川連絡主事宛
 全費振込先: 三和銀行阪急梅田北支店, 普通口座
 3868193 番「大阪センテニアル10周年記念会計
 伊藤勝康」

世界YMCA/YWCA各行き交歓会

谷川 寛

今年も11月8日~14日までが世界YM/YWの祈祷週と定められました。今年のテーマは"ENOUGH FOR ALL: REFLECTIONS ON POVERTY" (すべての人が満ち足りて—貧困について考える)です。

世界同盟から英文のテキストが到着しましたが、いずれ近く日本語のテキストが配布されるでしょう。そのテキストの中に、世界のさまざまな国々で貧しさを経験している人々のコメントが、短いセンテンスで載っています。

その中に、フィリピンの16才の少女の話が、私の目にとまりました。日本人としては恥しい話なので、原文のまま載せます。考え方をさせられます。

この祈祷週の間に、是非みんなで考え、真剣に祈ろうではありませんか。

...I am Eva, 16 years old. I am from Cebu (Philippines). My family was so poor that we did not even have enough food to eat everyday. When the recruiter came and offered me a job in a night club in Japan, I immediately decided to take it. Upon arriving in Japan, I was taken to the Yakuza gang and sold for 4,000 pesos. Since that night, I was forced to take at least 10 men customers a night.

Caring for the Earth: Healing the Broken Communities, Asia YMCA



—9月第2例会報告—

- 10月例会プログラム: (別掲の通り) 会員は必ずゲストを1名同伴すること。
- 11月例会は、10周年記念パーティを光てる。
- 10周年記念委員会の件: コメットの会費を別掲の通りとする。10月8日(木) 7:00PM サイレンで最終確認をする。10周年誌は田中君が推進中。
- 河野正義君退会の件: 同君の退会願を受理し、9月30日付にて退会とする。病気見舞いを贈る。
- 津クラブ・チャーターナイト(11/1)祝電を贈る。
- 新巻鮭販売(北見)依頼の件: 各個人にて申込むこととする。

—第3回中西部評議会報告—

上月英子

開催日時: 9月19日(土) 2:00~3:00PM

場所: ホテル京阪京橋

- 議題 (1) 各事業部報告: ①YSA: Tシャツ販売お礼。②IBC: 留学生をゲスト会員とすることが、センティアルで決った。韓国のMOKPO YOODALクラブがブライダルクラブを要望。③CS·TOF: お年玉年賀ハガキ切手1人1,800円を、TOFは1人1,500円を目指。津クラブが実施中のボリビア救済基金に協力方依頼。④EMC: 西副区シンポジウム出席お礼と報告。主査へブルティンを送付依頼。⑤メネット: 韓国YMCA合唱団歓迎会と演奏会について、お土産代2,500円、チケット購入依頼(各クラブ10枚@4,000) (2) 各クラブ報告: (省略) (3) 部選出代議員: 11月の評議会にて選出。

=今後のスケジュール=

- 第3回韓国YMCA女声合唱団歓迎会と演奏会
 歓迎会: 10月16日(金) 6:30~8:30P.M.
 於 大阪YMCA会館 2階ホール 費 4,000円
 交歓演奏会: 17日(土) 2:00~4:00P.M.
- 第9回日本YMCA大会
 10月23日(金)~25日(日) 於 日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘 参加費合計: 26,000円
- 津クラブ・チャーターナイト: 11月1日(日)

10月生まれのお二方

○サー・ジョージ・ウイリアムズ

1821年10月11日 英国ソマーセット州
 アッシュウェイ・ファームにおいて生まれる。

○ウイリアム・M・ウォーリズ

1880年10月28日 米国カンザス州レヴ
 ンワースに生まれる。

THE CENTENNIAL

——— [ドライバーからお願ひ] ————

◎最近ニコニコ袋の表紙が変わったことにお気付きでしょうか。これは、楽しみながら献金をするというニコニコの遊び心を演出したいとの、ドライバーの願いをこめたつもりなのですが、お解りいただけたでしょうか。

◎【今月の喜び：記念：感謝のメッセージ】には、誕生日とか結婚記念日、あるいは子供や孫のこと、この一月のそれぞれの消息を報告する気持ちで書いて下さい。それなりの喜び・感謝の気持ちを献金にこめて下さい。

◎お金に代えて、楽しかった旅のお土産とか、おいしかったレストランの味の詰め合せとか、ふるさとからの季節の香りとか、自分の喜びをお裾分けするようなものを献品するのもいいですね。それを即席にオークションにして、みんなで喜びを分かち合うのもまた樂しからずやです。

◎ユーモアあふれ、読んだ人も楽しくなるようなメッセージを期待しています。

◎【ペナルティ自己申告】は遅刻：バッヂ忘れ：返信忘れ：先月欠席（メーキャップせず）といったウカリミスを自己申告でサングする気持ちをこめて、ささやかに献金して下さい。

(T. Y. 記)

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once More We Stand

(Words by Paul Wm. Alexander.

Music by Finlandia, Jean Sibelius)

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing.

Ne'er to deny our motto's claim,

Y's Men in fact as well as name.

Always our objects to pursue,

We consecrate ourselves a new.

うたえば こころひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

=ニコニコ・メッセージより=

○総勢5人の零細企業に出向して1年2期目の決算で赤字乍ら予算を大幅に(赤字圧縮)超過できました。感謝!! ··· 秋月利英

○「ワイスシンポジウム」の報告で、再びY'Sでの自分の位置づけを考えさせられました。「欧洲旅行報告」ペアードできぞ楽しい思い出を作られたこととうらやましく思います。 ··· 足立利枝

○今年は猛暑続きでした。8月からスポーツクラブへ入会して、体力強化に努めています。1ヶ月半になりますが、少し体重が減り、ややひきしまった気がします。良い事を少しずつ継続していきたいと思います。 ··· 伊藤勝康

○「欧洲旅行報告」を興味深くお聞きしました。有難うございました。「シンポジウム」のご出席お疲れさまでした。 ··· 上月英子

○ゲストとして、はじめて例会に参加させていただきました。 ··· 河野靖一

○夏が終って忙しい秋になってしまいました。
よい夏が過せたことに感謝!! ··· 杉浦真喜子

○西副区成立についてのシンポジーム報告を聞いて嬉しかった。 ··· 鈴木謙介

○出席出来たこと、感謝です。 ··· 鈴木美藤

○センテニアルワイスの10年前(9月)のチャーターナイトを想い出し感謝。 ··· 田中権二

○出席させて頂きまして、ありがとうございました。 ··· 田中豊子

○今日も出席でき、感謝です。 ··· 谷川 寛

○10周年記念祝会、皆様に助けられ、もう一步の所までになってきました。皆様全員出席いただき、楽しい一日を過しましょう。 ··· 平田雅利

○今年の暑い夏を無事健康に過すことが出来ましたこと感謝。 ··· 藤本史郎

○昨日娘の結婚式を無事終えましたこと感謝。 ··· 森 喜美

○8月の欧洲旅行を共にした東京、九州のワイスの友から次々と写真やなつかしい便りをいただき、よろこびを重ねています。 ··· 山田孝彦

○つづいてのメンの欠席、ごめんなさい。 ··· 山村利子

[編集後記]

いよいよ爽やかな秋の好季節。盛り沢山のスケジュール、なかでも10月は1人でも多くのゲストが迎えられますように。更に10周年記念にはメンバー全員出席の実現を期して。··· (福永)